

信州大学医学部附属病院 消化器外科に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2019年7月1日

「食道扁平上皮癌に対する術前ドセタキセル+5-FU+シスプラチン(DCF)療法の安全性と有効性についての後方視的検討」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部医倫理委員会の審査による医学部長の承認を得て実施しています。
この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	4405
研究課題名	食道扁平上皮癌に対する術前ドセタキセル+5-FU+シスプラチン(DCF)療法の安全性と有効性についての後方視的検討
所属(診療科等)	消化器外科
研究責任者(職名)	中村 聡 (医師)
研究実施期間	倫理委員会承認日～2021年12月31日
研究の意義、目的	食道癌術前化学療法の奏効率、有害事象などを検討することで、より効果を上げる投与方法(投与間隔、投与量)や、有害事象への予防策を実施することができ、患者さんの有益な情報になると考えられます。
対象となる患者さん	2011年1月1日から2020年12月31日までの期間に信州大学医学部附属病院(当院)において、食道扁平上皮癌で術前 DCF 療法実施後に根治的切除の医療を受けられた方
利用する診療記録／検体	診断名、性別、年齢、身長、体重、体成分分析検査値、既往歴、現病歴、臨床病期、有害事象、血液生化学検査値、再発の有無(再発診断日)、生存の有無、手術成績(手術時間、出血量、術後合併症等)、入院期間など
研究方法	過去の診療記録より上記の内容を収集し、治療効果、有害事象等について検討します。
共同研究機関名	本研究は、信州大学のみで実施されます。
問い合わせ先	氏名(所属・職名):消化器外科 医師 中村 聡 電話:0263372654

既存の診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

当院外へ患者様を直接特定できる個人情報がでることはありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。